

家族への支援部会

取組期間：令和4年7月～6年3月

報告書記載者：札幌市子ども発達支援総合センター 藤島和志

部会長：（部会長辞任により今年度いっぱい不在）

令和4年度の重点取組

- ①ペアレントメンターの活用について
- ②サポートファイルさっぽろの活用について
- ③ペアレント・プログラムの普及について
- ④札幌市における家族支援に関する調査について

活動概要

- ・第1回家族への支援部会（令和4年8月3日 オンライン会議）
 - ①、②について意見交換を行い、④について頭出しを行った。
- ・第2回家族への支援部会（令和4年12月6日 対面会議）
 - ①～④について経過報告と意見交換を行った。
 - ②について、概要や活用事例に関する研修動画の作成を企画した。
 - ③について、プロジェクト継続が必要との意向になった。

抽出された課題

- ・①を必要とする保護者に本事業が届くよう周知の継続。
- ・②の研修動画にアクセスしやすいプラットフォームの作成を検討。
- ・③を普及するためには実施者の養成も課題。
- ・④に関して、家族支援体制の実態把握の方法を検討する必要性。

課題解決に向けた次年度の取組予定

- ・①、②、③については中長期的な視点のもと継続的な取り組みが必要となるため、今後も検討の場として機能していきたい。
- ・④については部会の中でできる取り組み方を検討していく。

※構成委員については名簿を添付